

平成20年度

# 廃棄物・リサイクル対策国際シンポジウム 開催案内

## ーアジアにおける効率的な循環型社会構築のためにー

### 開催趣旨

近年、アジア地域の新興国では経済成長が顕著であり、産業廃棄物、一般廃棄物を問わず、発生量の増加、種類の多様化が進んでおります。しかし、これらの回収、管理あるいは処理に関する社会的システムおよび技術基盤は十分に整備されていない状況であります。また国際的な資源循環については、中古品の物流および処理が円滑ではない状況にあります。そこで循環資源の有効利用と環境負荷に配慮した輸入中古品の取り扱いに関する仕組みを整えていく必要があると考えます。

我が国においては、製品の製造工程や使用後などに3R(リデュース・リユース・リサイクル)を積極的に取り入れることにより、廃棄物の総量について削減の努力をしてきました。また、平成19年6月には、「21世紀環境立国戦略」が閣議決定され、我が国の廃棄物管理の制度、3Rに関する優れた技術、システムなどについて、アジア地域に広く発信していく方針が打ち出されております。

一方アジア地域では、循環型社会を目指して各国の国情に即した政策が現在進められております。そこでアジア地域内の3Rに関する施策、主要な廃棄物の回収、管理および処理の具体的なシステム、技術手法などに関する情報の共有をおこなうことは、アジア地域での廃棄物・リサイクル対策の向上に大きく寄与するものと考えます。

社団法人 産業と環境の会では、これまで廃棄物・リサイクルに関するアジアでの取組をテーマとして、シンポジウムを開催してきました。本年度のシンポジウムでは、日本、中国、韓国およびインドネシアの政府関係者、学界、産業界より講演者を招聘し、国内およびアジア地域での循環型社会構築を目指した取組についてご講演いただきます。本シンポジウムを契機に、アジア地域において、技術の交流や移転の具体化に向けた密接な協力関係を築く第一歩となれば幸いです。

**主催** 社団法人 産業と環境の会

**後援(予定)** 経済産業省、環境省

**協賛(予定)**

(株)IHI 旭化成(株) 旭硝子(株) 味の素(株) 宇部興産(株) 王子製紙(株) 大阪ガス(株) 鹿島石油(株) (株)カネカ 関西電力(株) 関西ペイント(株) 九州電力(株) 協和発酵工業(株) (株)クレハ (株)神戸製鋼所 JFEスチール(株) 四国電力(株) 昭和シェル石油(株) 昭和電工(株) 新日鉱ホールディングス(株) 新日本製鐵(株) 新日本石油(株) 住友化学(株) 住友金属工業(株) 積水化学工業(株) 第一三共(株) 大日本印刷(株) 武田薬品工業(株) 中国電力(株) 中部電力(株) 電源開発(株) 東京ガス(株) 東京電力(株) (株)東芝 東ソー(株) 東電環境エンジニアリング(株) 東燃化学(株) 東燃ゼネラル石油(株) 東邦ガス(株) 東北電力(株) DOWAホールディングス(株) (株)トクヤマ トヨタ自動車(株) 日産自動車(株) 日新製鋼(株) 日本化薬(株) 日本製紙(株) 日本電気(株) 日本ペイント(株) (株)日立製作所 富士通(株) 富士フィルム(株) (株)ブリヂストン 北陸電力(株) 北海道電力(株) 本田技研工業(株) 松下電器産業(株) 三井化学(株) 三井金属鉱業(株) 三菱化学(株) 三菱自動車工業(株) 三菱重工業(株) 三菱製紙(株) 横浜ゴム(株)

**開催日時** 平成20年10月15日(水) 10:00 ~ 17:45

**参加費** 無料

**募集人数** 120名(お申し込み者多数の場合は抽選となります。)

**開催場所** 東京国際フォーラム(ホールD5) 下の地図をご参照下さい。



〒100-0005  
東京都千代田区丸の内3丁目5-1  
TEL:03(5221)9000(代表)

JR京葉線「東京駅」、  
JR山手線「有楽町駅」または  
地下鉄有楽町線「有楽町駅」  
下車、徒歩1分。

このシンポジウムは平成20年度地球環境基金の助成を受けて開催されます。



